

練馬区プレスリリース 送付日 2016年6月1日

区長室 広聴広報課 広報戦略係 電話 5984-2693



## 平成 28 年第二回練馬区議会定例会が開会

～ 日本を代表するヴァイオリニストの大谷康子さんが

議場でヴァイオリン演奏を披露 ～

と き 6月1日(月) 午後0時50分 会期は6月17日(金)まで

ところ 練馬区議会(練馬区豊玉北6-12-1)

平成 28 年第二回練馬区議会定例会が6月1日(水)に開会した。

この日は開会前に、本年4月1日に公益財団法人練馬区文化振興協会の理事長に就任したヴァイオリニストの大谷康子(おおたに やすこ)さんが、議場でヴァイオリン演奏を披露した。練馬区議会の議場で演奏が披露されるのは今回が初めて。

日本を代表するヴァイオリニストの生演奏に、議場内の区議会議員、傍聴席の区民等からは大きな拍手が送られた。

なお、第二回定例会の会期は同月17日(金)までの17日間の予定。



【演奏を披露する大谷康子理事長(中央)】

平成 28 年第二回練馬区議会定例会が6月1日(水)に開会した。開会前には、本年4月1日に公益財団法人練馬区文化振興協会の理事長に就任した、日本を代表するヴァイオリニストの大谷康子(おおたに やすこ)さんが、議場でヴァイオリン演奏を披露した。議場内の区議会議員と傍聴席の区民等約100人は、大谷理事長の演奏に引き込まれ、うっとりヴァイオリンの音色に聞きほれていた。演奏が終わると、大谷理事長には議場内から大きな拍手が送られた。練馬区議会の議場で演奏が披露されるのは今回が初めての試みとなる。

なお、第二回定例会の会期は同月17日(金)までの17日間の予定。

### 【大谷理事長 経歴等】

「歌うヴァイオリニスト」と評される日本を代表するヴァイオリニスト。

平成 27 年、デビュー40周年を迎えた。愛器ピエトロ・グアルネリを携えた華やかなステージ、深く温かい演奏は聴衆に感動と喜びを届けている。東京芸術大学、同大学院博士課程修了。日本全国での年間100回に及ぶコンサート活動に加え、ウィーン・ザルツブルグ・ベルリン・ケルン・ローマなどヨーロッパでのリサイタル、トロント音楽祭への出演、シュトゥットガルト室内管弦楽団・スロヴァキア・フィルとの共演など、海外でも意欲的に活動を展開してきた。

40周年記念となった昨年は1公演で続けて4曲の協奏曲を演奏し、前代未聞の快挙と大きな話題となった。またキエフ国立フィルハーモニー交響楽団の日本ツアーのソリスト、ジャズ界の巨匠ピアニスト・山下洋輔氏とのコンサートなど多彩な演奏活動を繰り広げた。文化庁「芸術祭大賞」受賞。2016年4月から、テレビ「おんがく交差点」(BSジャパン 毎週水曜日 23時30分～)の新番組で、春風亭小朝と司会及び演奏を務めている。日本交響楽振興財団理事、東京音楽大学教授。東京芸術大学講師。

CD多数。練馬区在住。

【問合せ】区議会事務局 電話03-5984-4732